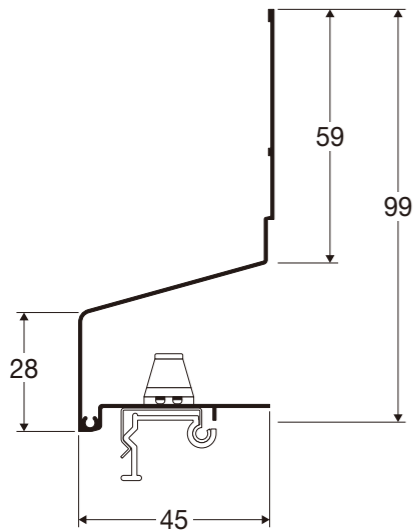
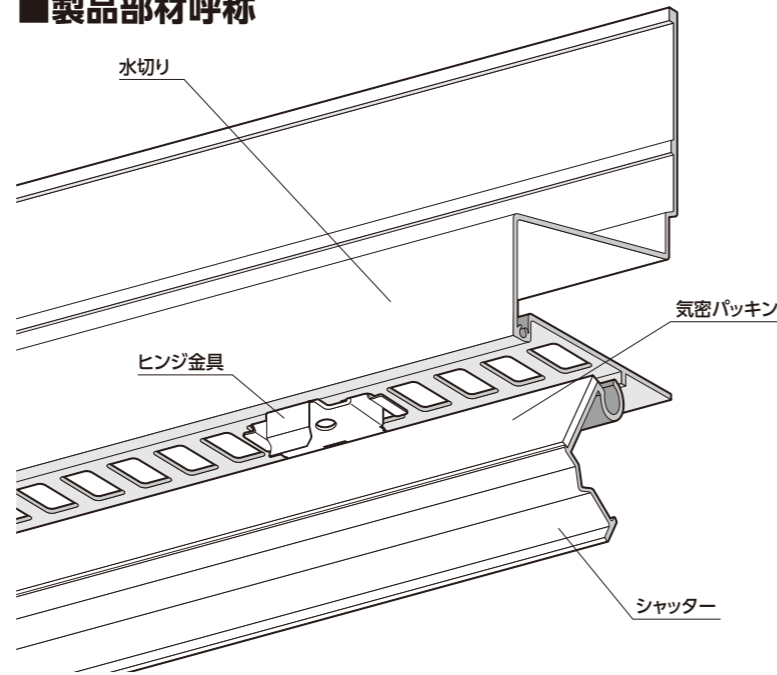


施工説明書 開閉式防鼠付水切り

■製品図



■製品部材呼称



■製品仕様

品名	開閉式防鼠付水切り
品番	WMA-245S
長さ	3,750mm
材質	アルミニウム
梱包	10本/ケース
付属品	ヒンジ金具(5コ)
有効換気面積	75cm ² /m
別売品	出隅(30コ入), 入隅(30コ入), 中間ジョイナー(30コ入), エンドキャップ(15セット入)

WMA-245S

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。この水切りはキノパッキング工法専用の水切りです。正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

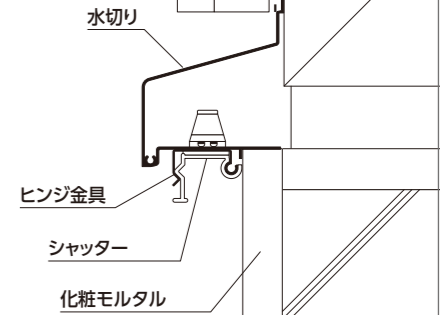
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

⚠ 注意

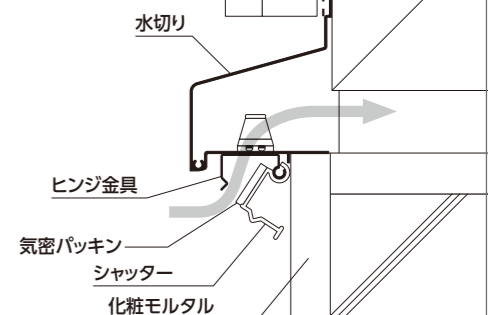
⊘	この記号は、禁止の行為を示しています。
!	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

- ⊘ 本製品に不要な打撃を加えないでください。
- ⊘ 本製品を梱包ケースの小口から引き抜かないでください。製品に傷が付く場合があります。
- ⊘ 本製品の立て置きでの保管は避けて下さい。小口を傷める恐れがあります。
- ⊘ 樹脂製役物は釘留めし、接着剤での取り付けは避けてください。
- ⊘ 樹脂製役物は変形する恐れがありますので、高温になるところでの保管は避けてください。
- ! 本製品に吊り下げている説明書(札)は、施主様用ですので引き渡しまで取り外さないでください。
- ! 本製品のシャッターは春先(平均気温が5℃を越える環境)には、必ず開けてください。
- ! 本製品をご使用の場合は、防鼠材は不要です。
- ! 基礎立ち上がりの外部を左官(化粧モルタル)仕上げする場合には、シャッターの開閉に支障をきたさないように塗厚を決めてください。
- ! 透湿防水シートの下端は、防水テープ等にて確実に留め付けてください。
- ! 給湯器等の燃焼ガスの接触により塗膜剥離が起こる恐れがありますのでご注意ください。
- ! 基礎気密化工法の場合は、躯体内に雨水が浸入しないようにご留意ください。
- ! 銅・鉛など異種金属との接触・接合は、電食が起こる場合がありますので注意してください。また、銅・鉛などを含有した薬剤処理物(銅系防蟻処理木材など)との接触も同様に注意してください。
- ! 本製品は金属製のため、手等を切る恐れがありますので十分注意してご使用ください。
- ! 本製品を切断した場合、切断小口を整えてください。
- ! 塗装面と比較して錆びやすい小口部分は、必要に応じて専用補修塗料(スプレータイプ)を塗るなどの処理をおすすめします。
- ! 本製品の保管は、雨雪等のかからない屋内で平積みにて行ってください。

■閉の状態



■開の状態



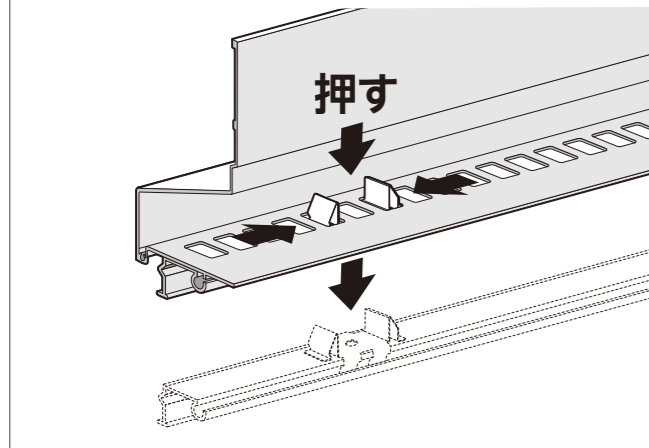
専用補修塗料(スプレータイプ)を準備しております。ご用命の際は最寄りの営業所へご連絡ご相談ください。

施工の前に (製品のカットの仕方)

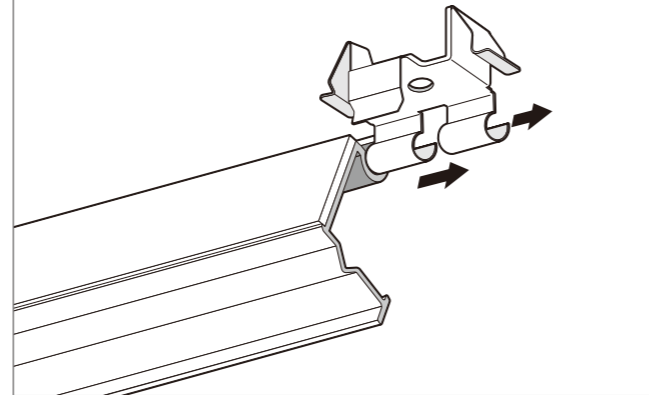
- 1 開閉式防鼠付水切りの長さ調整(カット)は、シャッターを閉じた状態で行ってください。
※カットする位置にヒンジ金具がくる場合は、ヒンジ金具を一度取り外し、移動させてからカットしてください。
※カット時にシャッター等の端材が飛び恐れがありますのでご注意ください。

■ヒンジ金具の取り外し方

- 1 水切りの内部からヒンジ金具の突起をつまみながら押すと、本体から外れます。



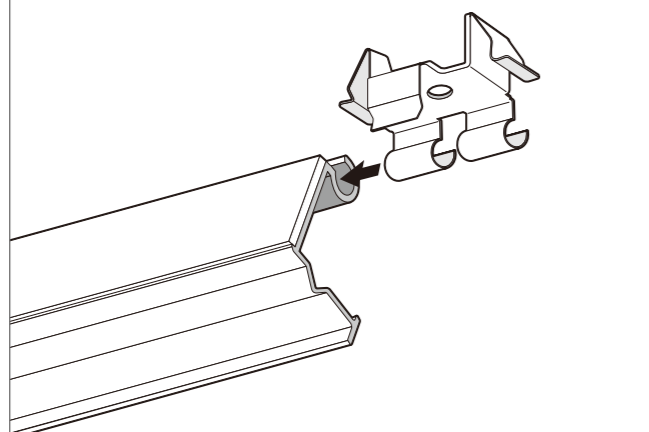
- 2 シャッターに付いているヒンジ金具を横にスライドさせることで移動します。また、外す必要がある場合は端部までスライドさせてください。



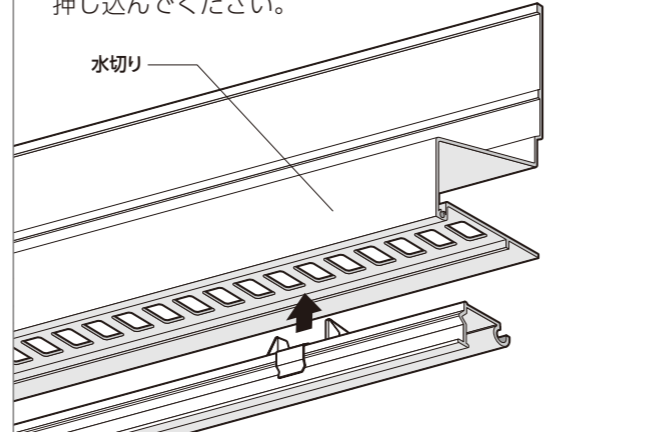
- 2 カットした水切りのシャッターのヒンジ金具が水切りの端部より300mm以上離れている場合は、付属のヒンジ金具を端部より300mm程度内側に取り付けてください。
※付属のヒンジ金具が不足する場合は、カットした残りの水切りのヒンジ金具を取り外してご使用ください。
※使用する水切りが短くても、シャッターのヒンジ金具は必ず2コ取り付けてください。

■ヒンジ金具の取り付け方

- 1 シャッターのヒンジ部にヒンジ金具を差し込んでください。

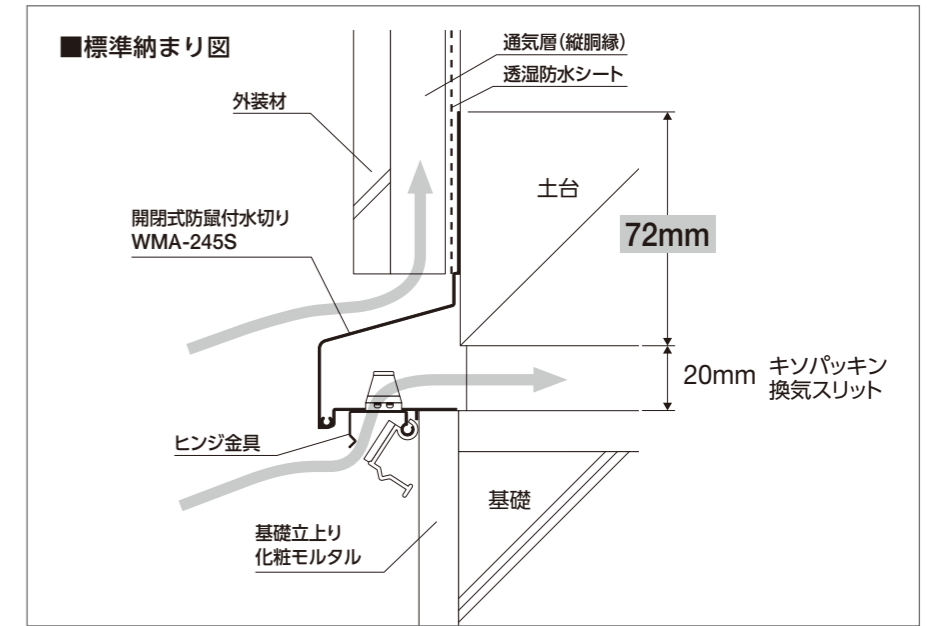


- 2 ヒンジ金具をスライドさせ位置を決め、水切り開口部(穴)にヒンジ金具の突起が完全に引っ掛かるまで強く押し込んでください。

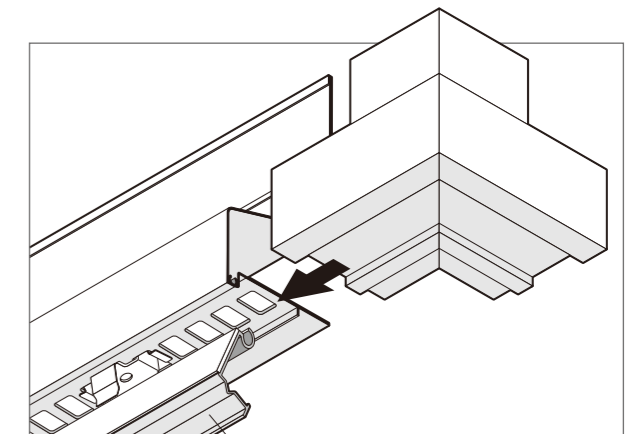


施工手順

開閉式防鼠付水切りは、土台下端より72mmの位置に墨出をし、取り付け位置としてください。(右図参照)



- 1 樹脂製役物を使用する場合は、開閉式防鼠付水切りの端部に役物を差し込み取り付けしてください。
※シャッターが役物に干渉しないようにシャッターを切断して長さを調整してください。
※シャッターと役物が重なるとシャッターが閉まらなくなります。
※アルミ製の役物を使用する場合は、開閉式防鼠付水切りの端部に役物を突き付けて取り付けしてください。
役物に同梱されている施工説明書をご確認ください。



- 2 水切りを所定の位置に450mm前後の間隔でステンレス釘で留め付けてください。



- 3 最後にシャッターの開閉に問題が無いかご確認ください。また、取り付け完了後は必ずシャッターを開けた状態にしておいてください。

